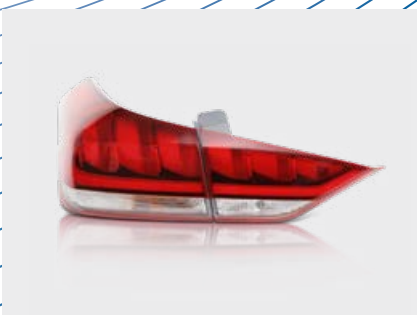
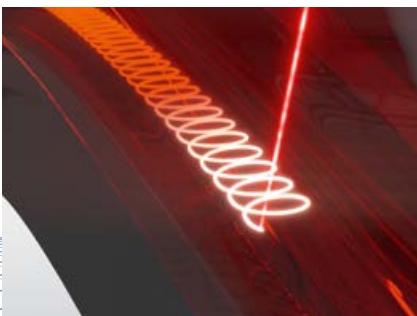
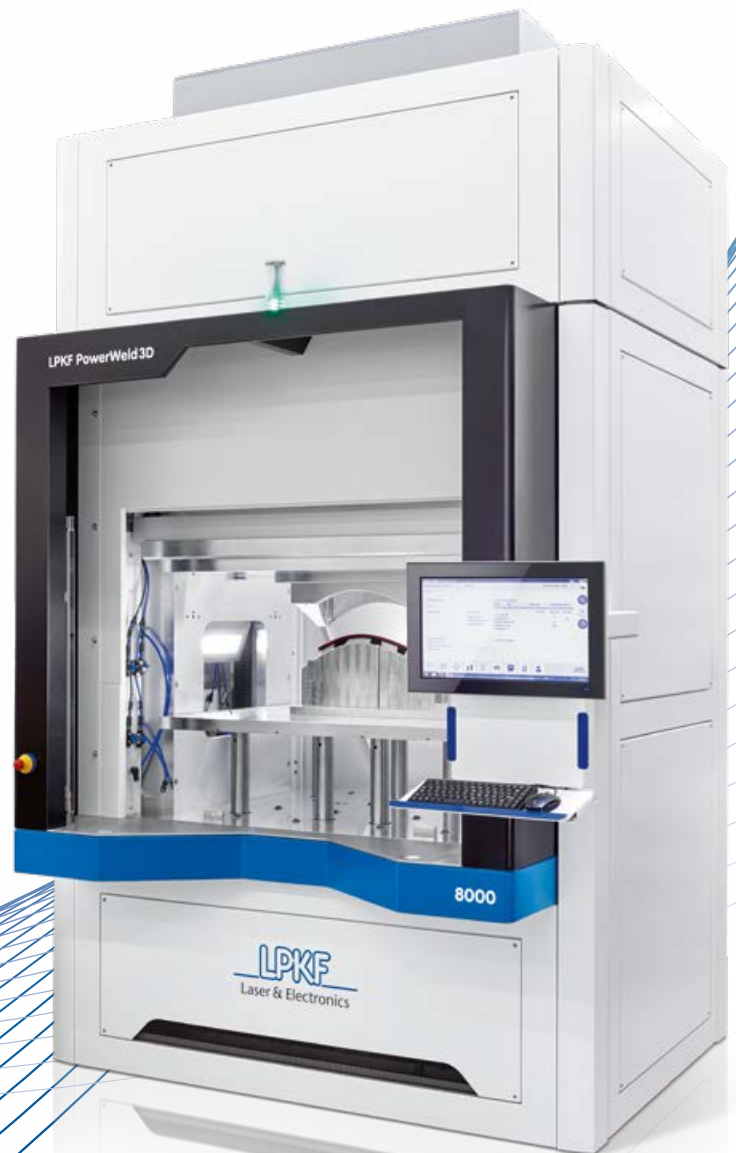


# 品質コントロールを持つ大型 3D 部品溶着装置 新世代 LPKF PowerWeld3D 8000

- 多様な溶着線幅を選べるレーザー樹脂溶着装置
- 完全な沈み込み量モニタリング
- 公差補正機能付き
- 高パフォーマンス、短い生産サイクル



**LPKF**  
Laser & Electronics

# 新次元のレーザー樹脂溶着装置

LPKF PowerWeld3D 8000 は画期的な技術を使った最大 1000mm x 750 mm の大型 3D 部品を溶着可能な高パフォーマンスシステムです。特に注目すべきはZ方向に対する柔軟性。この溶着システムは最大高さ 400 mm まで制御でき、また同時に完全な沈み込み量モニタリングシステムで溶着プロセスを制御します。

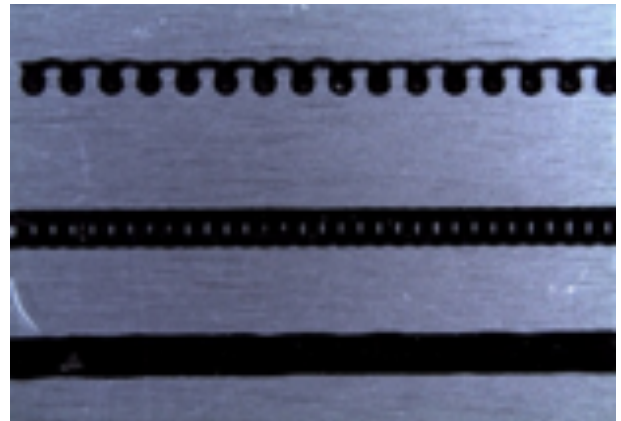
LPKF PowerWeld3D 8000 は大型の樹脂部品の量産向けに設計されています。例えば、自動車分野において徐々に使用されることが多くなってきています。A、B、C ピラーや、フェンダー、サンルーフ、そして特にテールランプの生産に利用されます。

この装置のユニークな特長はウォブル溶着です。準同時溶着工法ではありませんが、それに加えて溶着線が進む方向に対して直行するレーザービームが重ねられています。これにより溶着線の幅を 1-5 mm まで容易に調整できます。この場合温度は一定に保たれます。こうしてとても短い生産サイクルで強固な溶着プロセスが可能となります。クランプ用の 8 つのサーボドライブにより溶着中に局所的なずれを修正することも可能です。この装置は大きなサイズの部品の溶着に向いており、最大寸法 1000 mm x 750 mm x 400 mm に対応しています。沈み込み量モニタリングにより品質も担保されます。

LPKF PowerWeld3D 8000 はソフトウェア PLC により制御されています。これにより柔軟な対応ができ、また、お客様自身の MES へのシステム接続が容易になります。PowerWeld3D 8000 には直感的に動作する WeldPro システムソフトウェアが付属しており、さらに LPKF ProSeT

3D が素早いプロジェクトセットアップを実現します。双方のプログラムが自動的にウォブル機能を制御し、溶着する樹脂の高さに変化があったときでさえ、一定のエネルギー入力を供給します。

ドイツ フルトにある LPKF アプリケーションセンターの専門家がカスタムサンプルを供給することで潜在顧客の皆様にお役に立つことを約束します。



様々なウォブルの線であっても均一な溶着線が得られます

## LPKF PowerWeld3D 8000

レーザークラス	1
レーザーパワー/スポット径	パワー: 400 W; スポット径: 1 mm - 5 mm
クランプ圧力	クランプ一つ: 20 kN; クランプ二つ: 2 x 10 kN
最大部品サイズ	1000 mm x 750 mm x 400 mm
装置寸法 (W x H x D)	1800 mm x 1700 mm x 3600 mm
電源	400 V, 32 A
エア	6 bar
重量	~ 2500 kg
使用環境温度	18 °C - 35 °C

LPKF Laser & Electronics 株式会社 〒273-0012 千葉県船橋市浜町2丁目1-1 ららぼーと三井ビルディング8F  
Phone +81 (0) 47 432 5100 info.japan@lpkf.com http://jp.lpkf.com

© LPKF Laser & Electronics 株式会社は、予告なく使用および製品情報を変更する場合があります。